



美しい海をいつまでも守ってくれる電車

なまえ

愛澤樹里

がくねん

二

ねん

この夏、宮古島でシューケリングをしました。キラキラした水の中でたくさんのねつたい魚やサンゴ、ウミガメを見てとても感動しました。私は、きれいな海で泳いでいる魚達が幸せそうでニコニコ笑っていました。しかし遠くの海から流れふえたゴミがたまっている場所もありました。「このままゴミがふえ続けたら、美しい宮古島の海が台無しになってしまいます」「美しいねつたい魚やウミガメと泳げなくなってしまう!」そんなことにならぬよう、水中のゴミを集めてエネルギーに変えて進む電車を考えました。まだ外とのぞくと、きれいな魚がたくさんいました。まるで、どうを見ることがでできます。車輪がついていて、陸と水中、両方でかつやくします。